大阪府内の高校に在籍する生徒が対象です

受付日		受付番号	

公益信託　山内健二記念大阪奨学育英基金

奨　学　金　申　請　書

受託者　三井住友信託銀行　御中

掲題公益信託による奨学金の給付を受けたく、下記のとおり申請します。
なお、この書類記載の氏名・住所等の個人情報について、運営委員会等への提供に加えて信託管理人や主務官庁等に開示されることに同意します。
私は、後段に記載の「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」に記載の内容を了承します。

年　月　日

申請者	氏　名	(フリガナ)		生年月日（本 人）	年　月　日 (満　　才)
	住　所	〒		世帯人数	合計　　人(本人込)
				住居区分	持家・賃貸・その他（　）
保護者又は後見人	氏　名	(フリガナ)	続柄	生年月日（保護者等）	年　月　日 (満　　才)
	住　所	〒 TEL　　（　）		世帯所得合計（裏面の数値と同額であること）	万円
	勤務先名	（給与所得・事業所得・年金・その他　）		勤務先の業種	
在籍学校 学　年		高等学校 年生　（　　年４月現在）		卒業予定	年　月

奨学金を必要とする事情（特別な事情等もあれば記載のこと・保護者又は後見人が記入のこと）

得意分野や将来についての考え（必ず生徒本人が記入のこと）

注）この申請でご提供いただく氏名・住所等の個人情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。

《銀行使用欄》

精査印		登録印	

神 09 号

申請書付表・推薦書

家族構成・収入	続柄	氏名（収入を一にする者全員）	年令	勤務先・在籍学校学年等	事業・給与・年金収入（漏れなく記入してください） 総収入	所得金額
	父		才		万円	万円
	母		才		万円	万円
	本人		才		万円	万円
			才		万円	万円
			才		万円	万円
			才		万円	万円
			才		万円	万円
	世帯合計				万円	万円

その他収入（参考）		
仕送り	有・無　（　　万円／月額）	万円／年額
養育費	有・無　（　　万円／月額）	万円／年額
臨時収入	有・無　（　　万円／月額）	万円／年額
生活保護手当	有・無　（　　万円／月額）＊要写し	万円／年額
児童扶養手当	有・無　（　　万円／月額）＊要写し	万円／年額
その他（生活費用借入れ・預貯金取崩・その他（　　））		万円／年額
奨学金	有・無　貸与型（奨学金の名称　　）	万円／年額
（受給中・受給が決定済）	有・無　給付型（奨学金の名称　　）	万円／年額

推薦者				
	学校名 校長名	印	窓口 担当者	
	所在地	〒 TEL　　（　　）		

≪推薦者欄≫
推薦理由

特筆すべき卓越した才能（ｽﾎﾟｰﾂ・芸術分野以外）

学業成績（5段階評価換算）＊2･3年生の方も必ず中学3年次の成績を記すこと。小数点第二位を四捨五入のこと

① 中学3年 ：〔　　〕／ 5

② 前年度：〔　　〕／ 5

奨学金振込口座届

ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名欄には振込用の店名（3桁の漢数字）、口座番号欄には7桁の振込口座番号をご記入ください。

<table>
<tr><td rowspan="2">お振込先</td><td>銀行名</td><td>☑をつけてください</td><td>支店名</td><td>☑をつけてください</td></tr>
<tr><td></td><td>□銀行
□信用金庫
□信用組合
□農協</td><td></td><td>□支店
□出張所
□営業所</td></tr>
<tr><td>預金種別</td><td>普通預金
ゆうちょ銀行の「通常貯金」も
「普通預金」として取り扱います。</td><td>口座番号</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">お受取人</td><td rowspan="2">【ご留意事項】
必ず奨学生ご本人様名義の口座をご記入ください。</td><td>フリガナ</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>口座名義</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

※この申請でご提供いただく振込口座情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。

反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、次の①の各号に掲げる者もしくは②の各号のいずれかに該当し、もしくは③の各号のいずれかに該当する行為をし、または①もしくは②にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、通知により貴公益信託からの助成金・奨学金等の交付が廃止されても異議を申し立てず、既に貴公益信託から受給した助成金・奨学金等の全額を直ちに貴公益信託に返還いたします。また、これにより手数料、費用、損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。

①現在、次の各号に掲げる者（以下これらを「暴力団員等」という。）のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

A. 暴力団
B. 暴力団員
C. 暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者
D. 暴力団準構成員
E. 暴力団関係企業
F. 総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等
G. その他前各号に準ずる者

②現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

A. 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
B. 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
C. 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
D. 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
E. 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

③自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

A. 暴力的な要求行為
B. 法的な責任を超えた不当な要求行為
C. 取引に関して、脅迫的な行為をし、または暴力を用いる行為
D. 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴公益信託の信用を毀損し、または貴公益信託の業務を妨害する行為
E. その他前各号に準ずる行為

「奨学金申請書」作成にあたっての注意点

■　家族構成は生計を一にする者全員をご記入ください。(生計を別にする家族は記入不要)

■　奨学金申請書１頁目の奨学金を必要とする事情欄の中には、次の事項を具体的かつ簡潔に記載してください。

(1)申請理由の妥当性および緊急度
(2)家族の状況、両親の状況ならびに兄弟姉妹の状況など
(3)本人の学業等に対する努力の程度
(4)他の奨学金の申請、あるいは給付の有無など
　(他の公的奨学金との併給は可能ですが、この場合受給状況もあわせてお知らせください)

■　奨学金申請書2頁目(申請書付表・推薦書、以下同 2 頁目と略す)の推薦欄については、書き切れない等の理由でスペースを拡張する、別紙を付けて書き足す等はお控えください。また、「特筆すべき卓越した才能」とは、例えば日本科学・数学オリンピック等や全国中学校英語弁論大会大阪府代表等の実績をご記入ください。該当がなければブランクでも結構です。

■　同２頁目の学業成績(体育・芸術も含む)は、以下の要領で記載してください。(**5 段階評価による点数を使用してください**)
　＊成績評価が 10 段階評価等 5 段階評価以外の場合は、5 段階評価に換算して記してください。
(1)1 年生:中学 3 年次(3 学期)の成績の平均点(小数点第 2 位を四捨五入して小数点第1位まで記載してください)
(2)2 年生・3 年生:中学 3 年次と前年度の成績の平均点双方(同上)

■　同２頁目の総収入・所得金額は、以下の要領でご記入ください。(＊万円未満は切り捨てとしてください)
　なお、確定申告書・課税(所得)証明書・源泉徴収票は、前年度の総収入・所得が分かるものであれば可とします。
　(但し、当年度又は前年度中に転職された方は、勤務先発行の「収入見込み証明書(様式任意)」を提出ください)

総収入

○自営業の方　「確定申告書」の収入金額等の欄（給与～一時）に記載されている金額の合計金額
○給与収入の方　「課税（所得）証明書の「給与支払金額（給与収入)」欄に記載されている金額
　又は「源泉徴収票」の「支払金額」の欄に記載されている金額
○年金収入の方　「課税（所得）証明書の「公的年金等収入金額」欄に記載されている金額

所　得

○自営業の方　「確定申告書」の「所得金額の合計」欄に記載されている金額
○給与収入の方　「課税（所得）証明書の「合計所得金額（総所得金額)」欄に記載されている金額
　又は「源泉徴収票」の「給与所得控除後の金額」欄に記載されている金額
○年金収入の方　「課税（所得）証明書の　「合計所得金額（総所得金額）」欄に記載されている金額

■　添付書類に関する留意事項

(1)　2,3 年生の方は中学 3 年次及び前年度の成績証明書双方必要です。(通知表、中学校から送付された調査書(内申書)や「生徒指導要録」(「学習の記録」を含む)の写しは認めませんのでご注意ください)
　中学校の成績証明書は早めに卒業校に作成を依頼してください。(中学 3 年時の 9 科目の5段階評価)書式は任意です。
　(例:別紙参照(学校の校印が必要です))
　なお、中学校の成績証明書が封緘されている場合、高校の先生が開封されても差し支えありません。
(2)　世帯の収入・所得を証明する公的書類とは以下の書類とします。(＊収入のある方は全てご提出ください)
　○自営業の方　:前年度分確定申告書第一表及び第二表の写し（＊税務署の受付印のあるものに限る)
　　青色申告決算書（青色申告の場合）あるいは収支内訳書（白色申告の場合）の写し
　○給与収入の方 : 前年度「課税（所得）証明書(**市区町村の窓口でまだ発行できない場合は前々年度でも可**)
　　または、前年度分源泉徴収票
　○年金収入の方（障害・遺族・老齢・厚生年金等）：
　　前年度「課税（所得）証明書(**市区町村の窓口でまだ発行できない場合は前々年度でも可**)

◎　**当年度又は前年度中に転職された方は、勤務先発行の当年度収入見込み証明書(様式任意)**

◎　世帯合計の総収入・所得金額が零の場合にも、収入零の証明書として「課税(所得)証明書」を提出してください。

＊ 上記総収入・所得以外に仕送り、養育費、臨時収入、生活保護受給額（**要提出：最新の生活保護決定通知書の写し**）、児童扶養手当額（**要提出：児童扶養手当証書の写し**）など、日常の生活を賄っている資金の状況が分かるように同２頁目の該当欄にご記入ください。

■ 外国の学校に就学・留学されていた場合

国内校同様、成績証明書を卒業校、在籍していた学校から取り寄せをお願いいたします。
募集要項が示す通り、「5段階評定の4以上」を資格条件としていますので、審査の段階では、公平性の観点から、国内校の申請者と同様に厳密な成績評価を行います。たとえば外国の学校の成績証明の場合も「5段階評定（あるいはそれに換算できる）の成績証明」である必要があります。

従って、取り寄せていただく成績証明書は以下のことが条件となります。
・一定集団をもとにした5段階評定であることがわかるよう、評価を行った全体人数、段階別人数分布の記述があるもの。
・たとえば100点法の場合は、5段階への換算基準などが明記されているもの。

また、以下の資料もご提出ください。
・就学・留学された外国の学校の当該学年のカリキュラムについて、日本の学校制度での中学校3年程度、あるいは高等学校の該当年度に対応した学校教育であることを証明していただく資料（書式は任意）

（上記条件を満たしているか否かについては、ご提出いただいた資料の範囲において、当基金で厳正に判断させていただきます）

多くの生徒さんが奨学金を申請されており、給付対象者の決定を公正公平に行うため、とくに外国の学校に就学・留学した生徒さんについては、応募校の校長先生に成績証明のご協力を頂かなければならないことについてご理解・ご協力をお願いします。

以上

作　成　例

※この例をもとに別途作成いただいても、そのまま加除修正してご利用いただいても構いません（加除修正の場合は「平均」欄は自動計算されますのでご記入不要です）。

成績証明書

令和●年●月●日　入学

令和●年●月●日　卒業

平成●年●月●日　生

氏名　山田　太郎

上記の者の中学3年時の成績は以下の通りであることを証明します。

国語	数学	英語	理科	社会	音楽	保健体育	技術家庭	美術

平均（小数点第2位四捨五入）　0

（5段階評価）

令和●年●月●日

大阪〇立●●中学校

学校長　△△　△△

校印